

ドローン業界初！ ドローンで生育調査および収穫を支援した「ドローンベリー」が登場 日本橋の三越百貨店にて6日間の期間限定で発売

産業用ドローンの開発・販売を行う株式会社スカイロボット（本社：東京都中央区、代表取締役社長：貝應大介）は、生育調査および収穫を支援したブルーベリー（ドローンベリー）を、浅草農園（本社：東京都港区三田）を通じて、8月2日(水)から7日(月)の期間限定で東京日本橋の三越百貨店にて販売しました。



「ドローンベリー」は、育成調査から収穫までドローンが関わって製造したブルーベリーです。
“ドローン業界初”となるドローン育成支援によるブルーベリーが誕生しました。

今回、6日間の期間限定で東京日本橋の三越で販売した「ドローンベリー」は、6日間で完売、出展ブースも大盛況でした。ブースを訪れた人は、「おいしい！ドローンは、よく話題になっているのは知っていたが、果物の栽培まで可能だったのには驚いた。」とお話いただきました。

今回の反響を受けて、来年夏の収穫時期には、今回の販売量の3倍の収穫・販売を目指していきます。また、ドローンで育成支援したブルーベリーをふんだんに使ったジャム（商品名：ドローンベリージャム）を、来年夏頃より製造・販売する予定です。





▲ドローンベリーの販売パッケージ〔イメージ〕



▲ドローンベリー農園：諏訪郡富士見町〔長野県〕

■株式会社スカイロボットについて

株式会社スカイロボットは、『ロボット・ソリューションによる未来社会への貢献』をミッションとするドローンベンチャー企業です。産業用ドローンのパイオニアとして、豊富な経験と独自のスキルを活かし、人間にとっては過酷な環境で活躍するロボットを提供することで、社会への貢献を目指しています。

近年急普及する産業用太陽光発電分野においては、より長期的な視点での設備保全を可能にしたロボット・ソリューションを提供しております。他にも、家屋調査、非破壊検査、探索、人命救助など、当社のドローンは様々な分野において活用することができます。当社はこれからも、ユニークで世の中に役立つソリューションの開発を推進していきます。

【会社概要】

社名	株式会社スカイロボット
代表	貝應 大介(かいおう だいすけ)
本社所在地	東京都中央区銀座一丁目13 番 15 号 ダイワロヤル銀座ビル オフィスフロア 2F
ホームページ	http://www.skyrobot.co.jp
設立	2014年9月9日
資本金	5億3057万5000円
従業員数	31名
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・ドローン本体、周辺機器およびドローン専用アプリケーションの開発・販売・レンタル・ドローンとAI(人工知能)による探索レスキューシステムおよび医療品等の物質・運搬システムの開発・販売・レンタル・ドローンによる構造物の異常検出解析システムの開発・販売・レンタル・ドローン連動式産業用ロボットの開発・販売・レンタル・ドローンによる野生動植物、山林および農地等の観察調査システムの開発・販売・レンタル・DSJの運営およびドローンレース、ドローンゲーム等各種・イベントの企画・開催